



みんなのアリ!

ありかわ 美子

よしこ

新党ひとりひとり

止めよう!
川内原発
再稼働

鹿児島の
福祉の
お母さん
になりたい

消費税?
ないとこから
取るな!



プロフィール

ルーツは奄美。1972年3月17日鹿児島市荒田生まれ。荒田小学校、甲南中学校、鹿児島南高校卒。中学校では合唱部、高校ではフェンシング部で活躍(インターハイ団体ベスト16)

1990年4月、東京の城南信用金庫入庫。その後、家族の看病、介護の経験を通して、その社会的支援の重要性を認識。

1999年に帰鹿する。2011年、医療法人三州会グループ入社。認知症対応型グループホームせせらぎに勤務。2014年3月31日退社。

介護福祉士、脱原発をめざす女たちの会会員、念佛者九条の会に所属、ホームレスの方々を支援。趣味は絵手紙、歌うこと、和太鼓・ジャンべもたたく。

連絡とボランティア申込先

〒891-0114鹿児島市小松原2-11-8千石ビル1F ありかわ美子事務所

TEL.099-204-0767 FAX.099-204-0768

ホームページ ari-kawa.info メールアドレス hitori@ari-kawa.info

新党ひとりひとり

ニュースNo.1 2014.04.02

【発行】新党ひとりひとり／東京都千代田区永田町2-1-1参議院議員会館302 TEL.03-6550-0302



記者会見した山本太郎参議院議員と、ありかわ美子さん、小川みさ子鹿児島市議会議員

新党ひとりひとり代表の山本太郎参議院議員は、1日14時から鹿児島県庁で記者会見し、来る27日投票の衆院選鹿児島2区補選の公認予定候補者を発表しました。

衆院鹿児島2区補選 予定候補者決定

消費増税、原発再稼働、集団的自衛権行使容認など、暴走する安倍政権と対決し、ふがいない既成野党にかわって政権獲得を目指す、山本太郎参議院議員(39)が結成した新党「ひとりひとり」は、4月27日投票の衆院鹿児島2区補選の公認候補者を公募していた。八名の応募者の中から、最終的に選ばれて、この日発表されたのは、介護福祉士の、**ありかわ美子(42)さん**。

ありかわさんは会見で、何年もの家族の看病・介護の経験の中で、医療・介護・福祉の重要性に気づき、介護現場で働く中で、その社会的支援の必要性を痛感したこと、また福島の事故以来脱原発の運動に参加して、子どもたちの未来のために政治を変えなければならぬと思った、

消費増税、原発再稼働、集団的自衛権行使容認など、暴走する安倍政権と対決し、ふがいない既成野党にかわって政権獲得を目指す、山本太郎参議院議員(39)が結成した新党「ひとりひとり」は、4月27日投票の衆院鹿児島2区補選の公認候補者を公募していた。八名の応募者の中から、最終的に選ばれて、この日発表されたのは、介護福祉士の、**ありかわ美子(42)さん**。

ありかわさんは会見で、何年もの家族の看病・介護の経験の中で、医療・介護・福祉の重要性に気づき、介護現場で働く中で、その社会的支援の必要性を痛感したこと、また福島の事故以来脱原発の運動に参加して、子どもたちの未来のために政治を変えなければならぬと思った、

と応募の動機を語った。
会見に同席した**小川みさ子**鹿児島市議は、「政治と力の問題を解決するには、企業・団体の応援に頼らず、ボランティアとカンパだけで選挙に勝つしかない。そのため選挙責任者を引き受けた」と述べた。

山本太郎参議院議員は、

「この国に生きる人々に、不条理を押し付ける政治を変えるには、多数派を形成し、政権をとるしかない。政府が消費税を上げ、川内原発を再稼働し、憲法解釈さえ勝手に変えようとしている今、主張を鮮明に、一議席を争うこの選挙を、ボランティアとカンパの市民選挙で勝ち抜くことができれば、政権獲得が一気に現実味を帯びる」と、この選挙の全国的歴史的意義を熱く訴えた。

カンパは、新党ひとりひとりのホームページから。

<http://www.hitori2.jp/>

予定候補者、ありかわ美子さんの情報は裏面へ↓